

祥明大學校短期研修に参加して

総合管理学部総合管理学科 3年 花田美保

9月9日から16日までの8日間、韓国の祥明大學校短期研修に参加しました。

■参加した理由

私が今回祥明大学への短期留学を希望したのは、これまでの大学生活ではできなかったことを経験し、多くの人々と出会う中で視野を広げたいと思ったからです。また、どのような環境の中にあっても、積極的に周囲の人々と交流し、人間関係を築いていく力を身につけたいと思いました。日本にいるよりも厳しい環境に身を置き、精神力を鍛えたいと思い、参加しました。

■言葉の違いから学んだこと

私は韓国語が話せません。祥明大學校の学生は日本語文学科であるため、日本語が話せます。そのため、学生との会話には困りません。ところが、ホストファミリーは日本語が話せません。当初おしゃべり好きの私には、ホストファミリーとして受け入れてくれたウネの家族や友人と、直接会話できないことが大きなストレスになりました。ウネの家族や



友人は、「話したいのに、日本語ができなくて残念」と口を揃えて言いました。私は、韓国語が話せないことを申し訳ないと思う気持ちでいっぱいになりました。そんな私でしたが、少しずつ韓国語を覚えました。それでも分からない言葉は、積極的に英語で話しかけるようになりました。言葉は伝わりませんが、顔の表情や身振り手振りで、しだいに相手が何を伝えたいのか分かるようになってきました。このことを通して、会話の大切さを身に染みて感じました。人に通訳してもらって間接的な会話ではなく、直接的な会話こそが真の会話だと思います。また言葉だけでなく、顔の表情や身振り手振りも重要なコミュニケーションツールだと実感しました。当たり前のことですが、普段何気なく使っている日本語は、一歩外に出れば外国語なのです。そのことを深く胸に刻んだ8日間でした。

を身に染みて感じました。人に通訳してもらって間接的な会話ではなく、直接的な会話こそが真の会話だと思います。また言葉だけでなく、顔の表情や身振り手振りも重要なコミュニケーションツールだと実感しました。当たり前のことですが、普段何気なく使っている日本語は、一歩外に出れば外国語なのです。そのことを深く胸に刻んだ8日間でした。

■尊敬すべき韓国

今回、韓国で感じたことを3つ述べたいと思います。

一つ目は、韓国の人は学ぶことに貪欲であることです。日本語学科の学生は、皆日本語が上手で日本人と会話していると錯覚してしまうほどの腕でした。日本の文化についても質問されることが多く、本当に日本に興味があるのだということをひしひしと感じました。私たちが教えてもらわなければならないことの方が多いのに、逆に教えて欲しいと言われ

ることの方が多かったです。また、勉強するための環境も整っていると感じました。大學校の中には自習室が多くあり、利用者もとても多く、驚きました。

二つ目は、日本人と異なり、英語に堪能なことです。韓国では英語を小学生の頃から習っているため、道に迷って英語で尋ねてもきちんと英語で返ってきます。一番驚いたのは、メニューが全て英語で書かれているレストランがいくつもあったことです。日本では考えられないことだと驚愕しました。そのことをウネに話すと、これくらいは当たり前だと言いました。そのくらい、万人に英語の知識があることが分かりました。

三つ目に、人の違いです。韓国人は思ったことや感じたことを、ストレートに言葉で表現します。日本人のように体裁を気にしません。率直に表現する言葉に、居心地の良さを感じました。強く印象に残ったのは、韓国人の人は何よりも一番に人を大切にすることです。日本人に比べ、目上の人を大切にします。日本語に敬語があるように、韓国にも敬語があります。もし、バスや電車でお年寄りを見かけたら、席を譲るのが絶対的なマナーです。実際、私が見ている限り100%席を譲っていました。レディーファーストの心意気も強く感じました。私は、常に尊敬の眼差しを向けていました。

■韓国で発見したこと

- ・日本でもおなじみのちゃんぽんやおでんがありますが、非常に辛いです。辛いものを食べるとストレス発散になるそうです。
- ・小学校の運動場は芝生が多いです。
- ・バス・地下鉄のドアが開く時間が短いです。下車する停留所に着く前に席から立ち上がり、ドアの前で待機しておくのがマナー。
- ・アルバイトの時給は日本円にして約400円です。
- ・自転車専用通路があります。都会の中にも、公園や緑が多いです。(国の政策によるもの)
- ・セブンイレブン・ファミリーマート・ミニストップなどのCVSが多くあります。
- ・日本語の看板もよく見かけました。(居酒屋・焼肉など)



■最後に

8日間過ごし、ウネの家族や友人・先輩など数え切れないほど多くの方と出会いました。その度に大歓迎して頂いたことが忘れられません。戸惑いながらも、慣れない環境の中、温かい人々に出会えたおかげで、刺激的で楽しい日々を送ることができました。これもウネを始め、皆様のおかげです。末永くつきあっていきたいと思う方にも複数出会いました。そんな人々に出会えたことが、私にとって最大の財産です。これからも彼らと連絡を取り続ける中で、学び続けたいと思います。実際に韓国に行ったからこそ、肌身を通して感じ、学ぶことができました。この機会を与えて頂いた全ての方に感謝致します。

